

芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報	
・ 学部	システム理工学部
・ 学科(コース等)	生命科学科
・ 学年(渡航開始時)	3年後期
・ ウェブ等への体験談掲載への同意	<input type="checkbox"/> 氏名も掲載してよい <input checked="" type="checkbox"/> 学部・学科まで掲載してよい <input type="checkbox"/> 完全匿名での掲載を希望

留学先情報	
・ 渡航型/オンライン型	<input checked="" type="checkbox"/> 渡航型 <input type="checkbox"/> オンライン型
・ プログラムタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 授業履修型 <input type="checkbox"/> 研究室配属型
・ 国・地域名	スイス
・ 都市名	ローザンヌ
・ 留学先大学名	EPFL
・ 留学期間	<input type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input checked="" type="checkbox"/> 3ヶ月～半年 (1セメスター程度) <input type="checkbox"/> 半年～1年 (2セメスター程度)
・ プログラム期間	プログラム開始時期 (2021年9月上旬等) _____ プログラム終了時期 (2021年9月上旬等) _____
・ 留学時期 (主に留学をしていた時期にチェックをお願いします)	<input type="checkbox"/> 1年前期 <input type="checkbox"/> 修士1年前期 <input type="checkbox"/> 1年後期 <input type="checkbox"/> 修士1年後期 <input type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 修士2年前期 <input type="checkbox"/> 2年後期 <input type="checkbox"/> 修士2年後期 <input type="checkbox"/> 3年前期 <input type="checkbox"/> 博士以上 <input checked="" type="checkbox"/> 3年後期 <input type="checkbox"/> 4年前期 <input type="checkbox"/> 4年後期
・ 上記協定校を志願した理由を教えてください。	ヨーロッパで勉強・生活してみたいという希望があり、特にスイスは治安が良いためEPFL大学を選びました。また、EPFLは学力のレベルが高く、良い経験になると思い希望しました。
・ (研究室配属型のみご回答ください) 受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。(SIT指導教員の紹介等)	

留学中の学籍について	
・ 休学の有無	<input type="checkbox"/> 休学をした <input checked="" type="checkbox"/> 休学しなかった
・ 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。(留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に取得しており、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等)	国際プログラム所属のため

留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。

life science and engineeringという学科に所属しており、生命科学と工学の両方を学ぶことができるコースであった。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。
(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

科目名①	Applied software engineering for life sciences	単位数 (現地単位数)	4
科目概要	Python に関するレクチャーを受けた後にチームごとで毎週与えられた課題に取り組み、次の授業時間までに提出する。このグループ課題はプログラミングについてほとんど知識がなかったためとても大変だった。また、作成したプログラミングの精度をフィードバックしてもらい、最終課題に取り組んだ。個人的な課題として、レクチャーに関する小テストが 4 回あった。		
科目名②	Automated and data-driven laboratories	単位数 (現地単位数)	2
科目概要	研究室の自動化をするためにどのような手段を取れば良いのかという目的に沿ってレクチャーが進められ、数人の教授によるレクチャーや Arduino を使用した授業があった。また、プロジェクトとして、2 人 1 組で与えられた課題に対し、最終プレゼンテーションとレポート提出が求められた。		
科目名③	Experimental cognitive psychology I	単位数 (現地単位数)	3
科目概要	この授業では「色が人々の行動にどのような影響を与えるか」を調べる班に所属し、前期では後期に調査を行うための方針や計画・企画を立てた。最終プレゼンテーションで自班の目的や調査内容を発表し、最終発表で得られたフィードバックをもとに最終レポートを提出した。		
科目名④	Immunoengineering	単位数 (現地単位数)	4
科目概要	免疫工学を中心に、CAR-T 細胞の研究内容や進行状況を学んだ。また、がん免疫療法、薬物送達、がん免疫療法における材料工学、免疫原性ワクチンの設計、タンパク質および抗体工学などの関連分野にも触れた。さらに、教授の研究室を訪問し、実際に使用されている機器を見学し、研究内容について学んだ。免疫工学に関する論文を読み、レポートを作成したものと期末テストによって評価された。		
科目名⑤	Selected topics in life sciences	単位数 (現地単位数)	3
科目概要	EPFL で研究をしている教授 (毎回異なる教授) が自身の研究について講義をし、それを聞いて毎回課題を出す授業であり、講義のキーポイントや要約、担当教授から出された問い、論文の要約等についてレポートにまとめて 1 週間以内に提出した。また、その他に中間発表、最終発表、グループ課題があり、中間発表と最終発表ともに好きな生命科学に関するトピックについてそれぞれ 10 分、25 分ほどのプレゼンテーションを行い、教授による口頭試問や生徒による質疑応答に答えた。		
科目名⑥	Français - Integrated Skills Modules	単位数 (現地単位数)	3
科目概要	フランス語の初心者コースであり、主に留学生が数人に対し 1 人の先生から週一回英語でフランス語を教わる。週一回の対面授業では会話をしながらフランス語を学び、1 週間のうち 90 分間はパソコンで (オンライン上で問題を解く等) フランス語を学んだ。		

留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。
プロジェクトを多くとっていたのでグループワークで現地の学生と話すことが多かった。また、部活(サークル)に所属しており、コンサートに何回か参加し、演奏していた。メンバーは40代くらいの人
も何人かおり、幅広い年代の人と交流することができた。

自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。
(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)
EPFLに通うための家探しは日本人にとってとても難しいことであり、ほとんどの日本人留学生は学生寮(EPFL専用ではない)には入れません。そのため、家探しにはかなり苦労すると思います。現地の学生寮や学生が半年間済めるようなアパートを紹介しているサイトを見て、何件もメールを送って実際にオンライン内見を申し込んだり、渡航後1週間くらいホテルで過ごし、その間に家を実際に内見するのもありかもしれません。スイスは治安が良いですが、家探しにおいて詐欺がかなりあり、実際にだまされているケースも見ました。そのため注意が必要です。
また、物価がとても高い(日本のおよそ3倍)ため、スイスの財団の奨学金を申請することをお勧めします。

留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)
スイスはビザの必要が無かったため特に申請せずに渡航したが、渡航後は居住許可証を取得するために住んでいる地域の市役所のような場所に行き、許可証の申請を行った。
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。
渡航の際に税関(トランジット)で居住許可証を持っていないために少し止められたので、説明できるような書類をコピーしていくと良いと思います。

滞在先の宿泊施設などの情報 (渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

- 宿泊先のタイプを教えてください。(協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等)
一般の人のアパートの1部屋を借りていた。
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか?(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等)
EPFLの場合自分で何とか探さなければならないため、いくつかのサイトを見ながらメールを送ったり、実際に住んでいた部屋はair bnbというアプリで部屋を探して決めました。
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか?
交通手段や所要時間を教えてください。
電車に乗って、途中駅で家主の人の友達に車で迎えに来てもらった。
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか?交通手段や所要時間を教えてください。
電車を乗り継いで(3回くらい)通学しており、片道1時間半くらいかかった。
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。
部屋は十分に広がったが、学校からかなり離れており、田舎の方だったため、スーパーに行くのに毎回少し歩いて行っていた。また、学校付近にあまり遅い時間までいれず、毎回終電の時間を気にしていた。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)	¥0	
往復航空券代(往復)	¥300,000	
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥80,000	
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)	¥20,000	居住許可証の申請代金
計	¥400,000	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥130,000	
食費/月	¥15,000	
その他/月	¥44,000	定期代
計	¥189,000	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥0	
スイスの財団の奨学金 (Heyning Roelli)	¥160,000	スイスは物価が高すぎるのでスイスの財団の奨学金に直接応募しました。
計	¥160,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

レマン湖

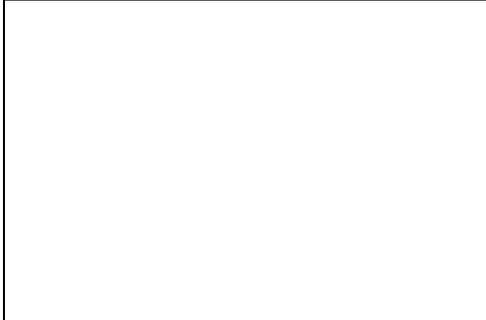
宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

キッチンや水回りは共有で、かなり山の方に住んでいました。（おそらくモンブランのふもとの方）

その他、任意の写真



説明文

その他、任意の写真



説明文

マッターホルン